

産学共同開発事例を紹介

中銀が初の連携セミナー

産学連携のメリットなどを解説した中国銀行のセミナー



いった同大の支援体制を説明した。医療用品メーカー・ダイヤ工業（岡山市）の小川和徳メーカー管理本部研究部門長は共同開発事例として、伸縮性の強い化学繊維を使って体の動きを補助する全身サポーターなどを披露。「大学の持つ新しい技術に触れることで自社もレベルアップする。新たな関係が連鎖的に生まれ、全身サポーターだけでなく、他の製品開発にもつながっている」と話した。

（田中泰）

中国銀行（岡山市北区丸の内）は28日、産学連携について考えるセミナーを同行本店で開催し、県内企業や大学が共同開発事例などを紹介した。

岡山大研究推進産学

なブレ共同研究制度と企業の費用負担が不要を狙いに初開催。岡山大や岡山県立大、香川大